

神奈川工科大学 工学部 機械工学科 4年生

2026年度後期 教務説明

卒業に向けての最終セメスターとなります。

教務課からの説明に加えて、「機械工学科」として
ご家族、保証人の方へ確認いただきたい内容をまとめました。

ご不明な点等ありましたら、各卒業研究担当教員までお問い合わせください。

機械工学科 教務委員
林 直樹

教務に関する資料

いずれの資料も「保護者ポータルサイト」→「在学生の保証人の方はこちら」よりご確認ください。このサイトはご家族との連携を目的に開設されています。

○ 履修要綱

入学時に配布され、卒業まで使います。



○ Campus Life Guide

毎年、新しいものが配布されます。



豊かな感性を育み
高い専門性と技術革新を生き抜く技術者へ

ロボットやEVカーとい...最先端のものづくり、それらのものづくりを支える製造技術や新素材の開発、そしてより良い未来をつくるための環境や新エネルギーの課題...機械工学科と一口に言っても、その領域は「ものづくり」を中心として色々な分野に広がっています。「これまでにないものをつくりたい」「自分のアイデアでより良い製品を手掛けたい」というアイデアや理想を豊かに育みながら、求められる高度な技術や知識を磨く。機械工学科では3年コースで、一人ひとりの目標に合わせた力が身につく環境を用意しています。

機械工学科のコースについて

以下の3つのコースのいずれかに学生は在籍しており、卒業要件も異なります。
(入学年度により名称等異なる場合があります。)

- ✓ 機械工学コース(M)
- ✓ 航空宇宙学コース(F)
- ✓ 教員養成コース(E)

卒業要件

工学部 機械工学科
2023年度入学生 卒業要件

後期終了時にコース毎に
左の卒業要件を満たす必要が
あります。

教 育 区 分			必選別	卒業必要単位数			
				M	F	E	
共通基盤教育	導 入 系		必修	1	1	1	
	倫 理 系		必修	—	2	—	
			選択	2	—	2	
	人 文 社 会 系		必修	2	2	2	
			a 群	必修	—	—	2
				選択	4	4	6
			b 群	選択	2	2	4
			c 群	選択	2	2	4
	倫理系、人文社会系（自由選択）		選択	4	2	—	
	健康・スポーツ系		必修	—	—	2	
			選択	1	1	—	
	英 語 基 礎 系		選択	4	4	4	
	言 語 応 用 系		必修	—	—	2	
			選択	4	4	1	
	数 理 情 報 系		必修	4	—	4	
			選択	2	6	4	
	キ ャ リ ア 系		必修	3	3	3	
			(小計)	(35)	(33)	(41)	
専 門 教 育			必修	43	58	60	
	専 門 基 礎 導 入	a～h 群	選必	18	18	20	
	専 門		選必	8	3 [4]	—	
			選択	10	12	7	
			(小計)	(79)	(91)	(87)	
任 意				10	—	6	
合 計				124	124	134	

- M, F: 合計124単位以上
- E: 合計134単位以上
- 教育区分毎に必要な単位数の指定があります。
- 卒業に向けて履修単位の不足がないよう、成績表とともに確認するようにご指導ください。

9月24日(木)～1月25日(月)

- 11月5日(木)～11月9日(月)は学園祭のため授業はありません。
- 各科目3分の2以上出席しないと成績評価の対象となりません。(14回講義の場合, 5回以上欠席すると不合格となります。)
- 卒業研究の活動については各指導教員により方針が異なります。

卒業研究について

機械工学科では卒業研究は必修科目となっています。
卒業研究に関して、学科全体では以下の行事を予定しています。

9月18日(金) 卒業研究中間発表会

2月上旬 卒業研究論文提出、発表会

(一部変更となる場合があります。)

後期科目履修変更について

期間: 9月16日(水)～9月30日(水)

- 前期開始時点で、後期を含めた履修登録を行っていますが、上記の期間、履修の修正を行うことができます。
- 卒業に向けて、履修漏れがないよう再度確認するようお願いいたします。
- 選択科目について、卒業要件に対してギリギリの数のみ履修する学生がいます。万一不合格となってもカバーできるよう少し多めに履修するようにご助言ください。
- まだ残している科目が多い場合など、履修の相談ができる時間を後期ガイダンス期間中に設けています。

質問・相談について

- 4年生は卒業研究の指導教員が各学生の指導の主体となっています。ご質問・ご相談がありましたら、卒研指導教員へご相談ください。
- 卒研指導教員の連絡先については、ご子息に聞いていただくか、「保護者ポータルサイト」からもご確認いただけます。
- ご子息の卒業に向けて教職員一同、取り組んでまいります。今後とも、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。